

令和7年度「横浜市ウェブサイトに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q10の情報の探しやすさに関する質問では、30.4%の方が「探しにくい」「とても探しにくい」と回答されており、その理由として、「検索機能が使いづらい」というご意見を多数いただきました。より情報が探しやすいウェブサイトを目指し、検索機能の改善策を検討していきます。

Q14の「ピックアップ！広報よこはま」に関する質問では、5月から開始した事業ではありますが、「知らない」と回答された方が48%と、認知度が低いことが判明しました。様々な媒体を活用して周知を行うことで、より多くの方に「ピックアップ！広報よこはま」を知っていただけるよう認知度の向上を図っていきます。

2 アンケートを実施した感想

Q5のウェブページのアクセス方法に関する質問では、「検索エンジンで検索してアクセスした」という回答が58.7%と割合が高い結果になり、サイト内検索の使いやすさはもちろん、サイト外からも検索で探しやすいページ作りが求められていることがわかりました。

Q17の広報紙の入手方法に関する質問では、複数選択可の選択肢ではありませんでしたが、紙での配布を希望されている方が約70%いる一方で、ウェブやLINEで受け取りたい方が約72%であることが判明し、今後の広報紙の配布方法について検討する際の参考になりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

横浜市ウェブサイトに対する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。利用者の皆様にとってより使いやすく、より情報が探しやすいウェブサイトにするため、今後も継続して改善を進めていきます。

担当：政策経営局広報・プロモーション戦略課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。